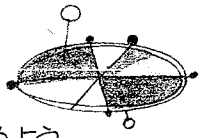


ゆりかご園だより

2018・6・1



2期(6月~9月)のねらい からだづくり活動を通して子ども関係の質を高めよう。

この春卒園した子どもたちは、小学校の運動会に初参加です。多くの学校が5月の土曜日に行われたようです。毎年、保育士たちは、卒園児の様子を見に行きますが、ゆりかごの子はいろんな地域から通園しているので、小学校の数も多くあります。同じ日にちだと学年の競技時間も同じなため、子どもの出番に間に合わず見逃すこともあります。新しい環境で友だちを作り、楽しそうにしている姿を見られただけでも満足な保育士たちです。

さて、今年小学校の運動会、多くの学校が午前中の競技で終了だそうです。昼食は残して会場で食べてもいいし、家に帰って食べてもいいとのこと。会場に小さなテントが並び、他の家庭と交わることなく、家族だけで昼食をとる様子をテレビで見た時にはちょっと驚きました。午後に競技を組めない事情があるのでしょうか、今まで続いできたことがなくなるのはさみしい気もちもします。運動会で活躍するタイプではなかった自分の記憶をたどっても、思い出すのは「かまぼかたね」と大人にほめられながら食べたお弁当のおいしかったことです。

今年のゆりかごの運動会は、9月16日の日曜日に開催します。

これまで43回運動会が行われましたが、昨年と一昨年の2回、会場をお借りできる時間が限られ、昼食時間を設けられませんでした。ゆりかごの運動会の昼食といえば、自慢の手作り弁当を披露し味を見合ったり、子どもがおやつを交換したり、どのシートからも笑い声があふれていました。昼食休憩がなくて残念という声を、父母の皆さんからたくさんいただきましたが、今年はずんばり小学校(北19西2、晴天時はグラウンド、雨天時は体育館)を13:30までお借りできました。昼食休憩では祖父母や親せきの方と、我が子やその仲間の成長を語り合ったり、他の家族と交流したり、それぞれ楽しんでいただけたらと思います。

